

やっぱり最後は「継続は力なり」です！

新学期が始まり一ヶ月が経ちましたが、クラスには慣れましたか。新入生のみなさんはいよいよ高校生活がスタートしました。2年生は学校やクラブにおいても中心となる学年となりました。そして、3年生はいよいよ進路実現をするための実力を付け、挑戦する学年となりました。よいスタートが切れた人もいれば、少しあせっている人もいるのではないのでしょうか。

ところで、みなさんはサッカーの三浦知良（みうらかずよし）選手を知っていますか。Jリーグ創設時から、日本のエースとして大車輪の活躍をしてきた選手です。早くから海外に渡り、世界のサッカー選手から尊敬されている選手です。サッカー人気は今ではみんなが知っている通りですが、Jリーグが始まるまでは、日本においてはそれはそれは小さな一つのスポーツとしか扱われていませんでした。例えば、ニュースで紹介されるのはお正月だけ。海外の試合が放映されるのは週1回1試合だけ。それも前半だけ。後半はまた来週・・・今では信じられない状況でした。彼の存在なくしてJリーグを語ることはできません。そんな彼が、今年現役選手として29年目のシーズンを迎えています。先日、インタビューで「今でもサッカーをする前はワクワクする。みなさんも仕事があったり学校があったりするでしょう。僕はそれがサッカーになっているだけです。」彼がすごいのは最高のパフォーマンスをするための準備を決して怠らないこと。そして何よりもすごいと思うのは人気があってもなくても、調子が良くても悪くても、努力を続けてきたことです。彼がどんなに有名になっても、練習後遅くまで、フリーキックや左右からのセンタリング、フィジカル面のトレーニングに地道に取り組んでいた姿を何人もの選手が見ていました。継続する力は一番の才能だと思います。夢を見ることよりも、継続する『地道力』が最も素晴らしいと私は思います。そしてこれは、誰にでも与えられた才能です。しかし、多くの人が道半ばにしてこの能力を放棄してしまいます。

さて、進路実現をするためには、結局は地道な学習を継続するしかありません。色んなことに関心を持って考え抜くしかありません。まだまだ始まったばかりです。「夢を見る」とは、地道な努力をやり続けている人しか使えない“keyword”です。やりきったときの達成感をぜひ味わってください。そのとき、本物の自信がみなさんを迎えてくれるでしょう。応援しています。

進路指導部とは

進路指導部は、進路ガイダンスや進路講演会の企画・運営、進路情報の提供、インターンシップ・就職指導など多岐にわたりますが、みなさんの進路実現のサポートをする部です。担当者は以下の通りです。

進路指導部長	I・S
進学・就職担当	Y・M
進学・就職担当	J・A
就職担当	Y・N



合格体験記

次の文章は今春本校を卒業した第33回生が書いてくれた合格体験記からの抜粋です。今後の充実した学校生活を送るために、また進路実現するために参考にしてください。

進学 関西大学

やはり人は自分の限界に自分で線を引かずにできるところまで努力を続けることが一番重要だと思います。そうすると当初の自分とは見違えるほどの場所にいつのまにか立っていると思います。これから受験勉強を頑張るみなさんも目標の大学に対して、どうせ無理だなどの消極的な心を持たず、自分ならいけると心の底から思いながら怠けずに努力を続けてください。

進学 京都産業大学

いま部活をしていて、十分な勉強時間の確保に不安を持っている人もいると思いますが、短い時間でもしっかり集中して継続すれば必ず力はつきます。基本的に部活動と勉強はつながっています。つまり、勉強をしっかりしていれば必ず部活動でも良い結果が残せるということです。

就職 阪急電鉄株式会社

夏休みが終わり、就職試験ももう少しで始まるというところまで迫ってきました。だんだんと不安になってきて、勉強を始めました。その時初めてどうしてもっと早く勉強しなかったんだろうと思いました。だからみなさんは必ず早めに勉強を始めるのがいいと思います。

「あすなろ」の名前の由来

人にはそれぞれに将来の夢や希望があります。「進路」とは、将来こんな生き方をしたい、こんな職業に就きたいという自分の将来像に向かって進むべき道のことです。自分の将来像を実現していく強い思いを、ヒノキ科の植物**あすなろ**の「明日はヒノキになろう」という名前の由来に託しています。